



クリツェンタウンのリーダーから気になるお知らせ

『イベントクリエイター、募集中!』

みなさん、ごきげんいかがかな。

わたしはこの街のリーダーとして、暮らしをさらに盛り上げるステキなイベントをつくりたいと考えた。

そこで、みなさんにはイベントクリエイターとして、お知恵をお借りしたい。

この街にちらばるさまざまなアイテムを組み合わせ、みなさんの画期的なアイデアで、

街をもっと盛り上げてほしいのだ。この仕事には、資格も性別も、もちろん年齢だって関係ない。

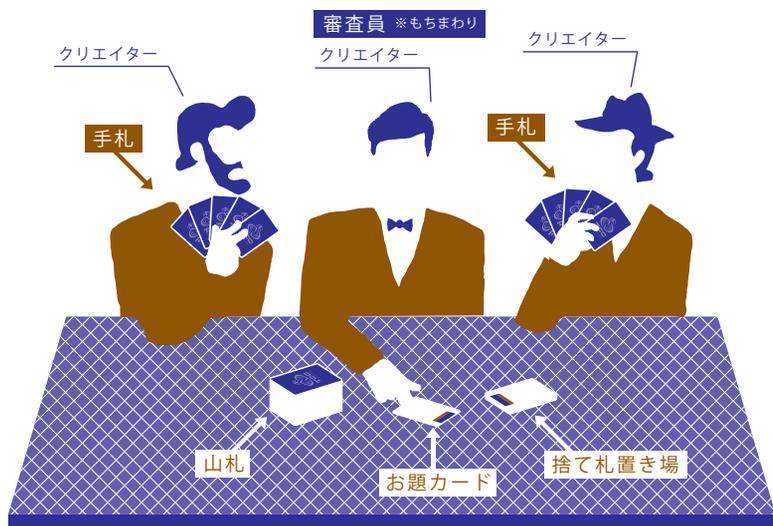
さあ、クリツェンタウンにふさわしいイベントをつくろうじゃないか。

あそび方

あなたはクリツェンタウンのイベントクリエイター。
街にちらばるあらゆるアイテムを組み合わせ、新しいイベントをつくりあげましょう。

● 準備

- 1 アイテムカードをよく切り、クリエイターひとりにつき5枚ずつ配ります。
- 2 あまったアイテムカードは裏向きの山札にして、プレイエリアの真ん中に置きます
- 3 クリエイターは持ち回りで審査員になります。
今日から数えて最も早く誕生日を迎えるクリエイターが、1番目の審査員です。



● ゲームスタート

1 イベントのお題を発表する

審査員になったクリエイターは、自分の手札の中から1枚のカードを選びお題カードにします。お題カードは、クリエイター全員に見えるようにプレイエリアに置きます。

※お題を出すときに、「〇〇をブームにする」「〇〇で開催する」「〇〇を売る」というように、目的を明確にするのがよいでしょう。

2 イベントを考える

クリエイターは、お題カードをテーマにしたイベントを考えます。審査員は、そのイベントを評価する係です。

クリエイターは、自分の手札の中の1~3枚のアイテムカードを組み合わせ、イベントをつくります。

考える時間は、だいたい1分間です。

※たとえばお題カードが「公園」のときは手札の「軽トラ」「農家」を組み合わせ「焼きイモ移動販売まつり」のイベントがつくれますね。

3 考えたイベントを発表する

審査員の左隣のクリエイターから時計回りに発表していきます。

はじめにイベントのタイトルを発表します。

つぎに、組み合わせた手札のカードをプレイエリアに出しながら、どんなイベントなのかを発表します。発表が終わったら、さらに左隣のつぎのクリエイターが発表します。発表時間はひとり1分までです。

※あそび方の展開として、全員がイベントのタイトルを発表してから、1人ずつイベントの内容を発表するのもいいでしょう。

4 イベントを審査する

クリエイター全員の発表が終わったら、審査員は発表されたイベントの中から一番いいと思ったものを選んで、全員の前で発表します。

選ばれたイベントをつくれたクリエイターは、勝利ポイントとしてお題カードをもらいます。

※手札には加えず、他のカードと混ざらないように自分の近くに置いておきましょう。

プレイエリアに出されたカードは、捨て札としてひとまとめにします。

イベントをつくるために使ったアイテムカードの枚数を山札から補充します。

いつも5枚持っているようにしましょう。

審査員の左隣のクリエイターが、次の審査員になり、1の手順から繰り返します。こうしてゲームをすすめていき、山札をすべて使い切ったら、持っている手札で最終ラウンドをプレイしてゲーム終了です。

● ベストクリエイターの表彰式

もっとも多くの勝利ポイント(お題カード)を持っていた人が、今回のベストクリエイターです。おめでとう!

※ベストクリエイターの他にも、すべてのラウンドでつくられたイベントの中から、MVP(Most Valuable Plan)を選んでみましょう。

blankカードを使ってあそんでみよう!

なにも書かれていないblankカードに、好きなようにアイテムの名前を書き込んで、他のアイテムカードと混ぜて使うあそび方。ゲームをもっとおもしろくできるアイテムを思いついたり、自分の地域にしかないヒト・モノ・コトを見つけたら、カードに書き込んで使ってみましょう。

ゲームをプレイするときは、アイテムの名前を書き込んだblankカードを、アイテムカードとひとまとめにしてよく切ります。参加者に5枚ずつ配って、基本ルールであそびます。

※ゲームプレイ中、カードに書かれたものの内容がわからない場合、手札に加わったり、お題カードとして出されたタイミングで、周りのクリエイターたちに尋ねましょう。